

参加患者募集から同意取得まで

Step1 計画

Step2 構築

Step3 運用

Step4 更改

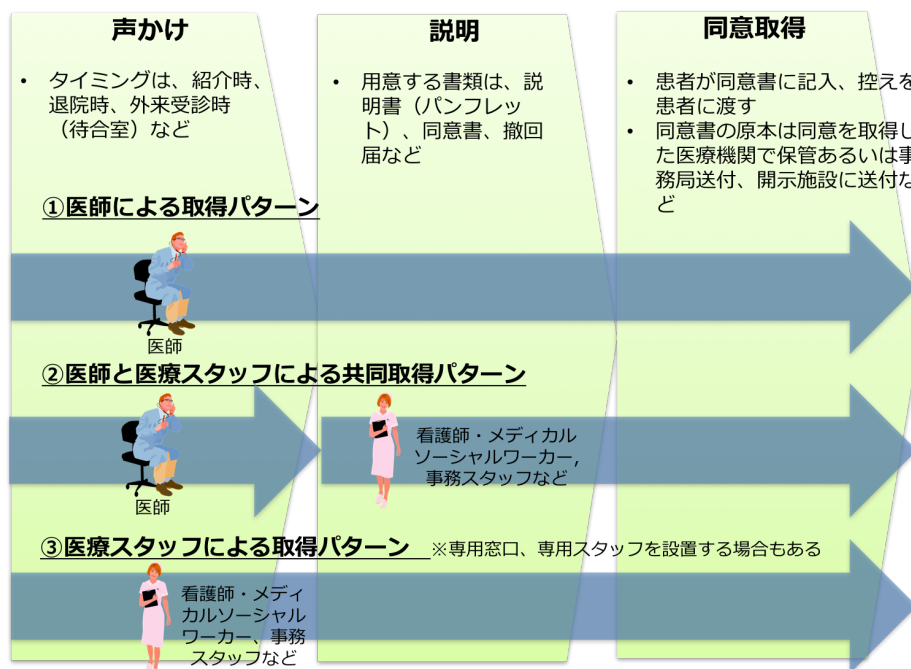
実施事項【Step3 運用 5. 参加患者募集】

POINT


- 患者募集は、運営主体や参加機関などにより、説明会の実施やチラシなどの配布、ホームページの説明、広報誌の掲載などを行います。
- あわせて、参加機関は、自施設の患者に対してポスター掲示や声かけなどを行い、患者に事業内容を説明したうえで医療情報連携ネットワークで診療情報などを共有するための同意を取得します。
- 患者は自分の情報が他の医療機関などに共有されることに不安や抵抗感を感じることもあるため、目的や共有範囲、同意撤回ができることなどについて丁寧な説明が重要です。運営主体において、参加機関共通の患者向け説明資料（パンフレット）を作っておくと、分かりやすく説明ができます。

参加機関での患者の募集方法は、声かけ、説明者、同意取得を誰が行うかにより様々なパターンが考えられます。参加機関の人的リソースや患者の意向、動線などを考慮して決定します。

声かけから同意取得までのパターン



[< TOPへ戻る](#)

[ページの先頭へ戻る](#) 

[▶ 医療情報連携ネットワークはなぜ必要？](#)

- ▶ 出発点は地域医療を良くしたいという思い
- ▶ 医療情報連携ネットワークの導入効果
- ▶ 利用者の声（導入効果）

[▶ 医療情報連携ネットワークをどう作る？](#)

- ▶ 医療情報連携ネットワークの構築手順
- ▶ 実施のポイント
- ▶ 利用者の声（苦労した点、成功要因）
- ▶ ガイドライン、書式例など

[▶ 医療情報連携ネットワークの具体例を見る](#)

[▶ 医療情報連携ネットワークとは](#)

- ▶ データで見る
- ▶ ピックアップ事例
- ▶ 事例を探す

[▶ 構築手順](#)

- ▶ 構築手順について
- ▶ Step1：計画
- ▶ Step2：構築
- ▶ Step3：運用
- ▶ Step4：更改

[▶ FAQ](#)

- ▶ 用語集
- ▶ お役立ち情報
 - ▶ リンク集
 - ▶ 資料ダウンロード